令和6年度



中間発表!

「生きる勇気や希望」をもらった本「わたしの推し本」(おすすめの本)を募集した結果、

令和6年6月~8月で219件の投票をいただきました。

中間発表では、令和5年度投票された本を、小学生の皆さんからもらったおすすめコメントと 一緒に紹介します!気になった本は、ぜひ読んでみてください!

わたしの推し本心に残ったセリフ、シーンまとめ



うしろの光子ちゃん

著: いしかわえみ

主人公は本当は人を怖がらせないとい けないのに、「人助けをしたい」という セリフが心に残った。



十歳のきみへ

著: 日野原重明

全ての文章において重みがあり、自分を見失 なったり、長い間かかえていたりした時に読 むと心臓にささります。読んだらきっと自分 に自信がもてるようになると思う。

^{ほうせきしょう} 宝石商のメイド

著: やませちか

主人公の言葉で、「人の生き方は宝石に代えて います。多くの石は小さな光で稀に大きく輝 くものがある。それぞれの生き力に美しさが ありみな懸命に暗闇の中を輝いています。」



五年霊組こわいもの係

著:床丸迷人

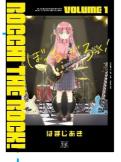
主人公の「花ちゃんっ!わんころべぇ! 必ずあとから追いかけてきてねっ」の セリフに勇気をもらった。

ぼっち・ざ・ろっく!

著: はまじあき

主人公や、ほかのキャラの言葉

に生きる希望をもらった。



かがみの孤城

著: 辻村深月

登場人物達が勇気を持って協力し合う ところが感動する。



怪盗レッド

著: 秋木真

主人公たちのセリフ「怪盗ならもうやって るて」がおもしろかった。絵がたくさんあ るので、読みやすくて楽しい。



ルリユールおじさん

著:いせ ひでこ

「ルリユール」は、「もう一度つなげる」

と、言うところがポイント。



◎「わたしの推し本コンテスト」の投票は11月29日まで開催中です!

右にある二次元コードを読み込むと、投票することができます。



紹介した本は市内の図書館で借りることができます。



市立図書館「りぶらん」 白河市道場小路 96-5 TEL23-3250



表郷図書館 白河市表郷金山字長者久保2 TEL32-4784



大信図書館 白河市大信町屋字沢田 25



東図書館

白河市東釜子字狐内 47 TEL34-1130 TEL46-3614



るあん。 なや 不安や悩みなど、何か相談したい ことはありますか?中央保健セン ターには、心の健康に関する相談 窓口があります。ひとりで悩まな いで相談してくださいね。

お問い合わせ・相談窓口

しらかわしけんこうぞうしんか白河市健康増進課

(中央保健センター)

住所:白河市北中川原

313

TEL 27-2114

月~金 8:30~17:15 祝祭日・年末年始を除く

